



/ol.74) 藤田病院だより

年4回(2月·5月·8月·11月)発行予定

発行/編集





- p. 2 マイナンバーカードの保険証利用
- p. 3 形成外科紹介
- p. 4 検査トピックス
- 令和2年度障害者活躍推進計画 の実施状況の公表
- p. 6 家庭内での新型コロナウイルス 感染症予防 新任医師の紹介 編集後記

理念・基本方針

私たちは、患者さん中心の医療を行います

- ◆私たちは、地域社会との連携を図りながら、地域の人々の医療・保健・福祉の向上に 貢献します。
- ◆私たちは、医療水準の向上に努め、患者さんに良質で安心できる医療を提供します。
- ◆私たちは、健全な経営に務め、活力に満ちた働きがいのある病院を目指します。

紙面に掲載されている内容・写真等を目的外で 使用したり、複製・印刷する事を禁止します。

マイナンバーカードの保険証利用

最近、テレビや新聞等でも頻繁に報道されておりますが、マイナンバーカードが保険証の代わりにご利用できるようになりました。当院でも9月1日から受付窓口でご利用が可能となりました。

それでは、マイナンバーカードを保険証として利用する方法を説明します。

- ① 「顔認証つきカードリーダー」にマイナンバーカードを顔写真が奥になるように挿入してください。
- ② 「顔認証」か「暗証番号」で本人確認をお願いします。
- これだけで保険証の確認が簡単にできます。
- ※但し、そもそも健康保険証に未加入の方は、マイナンバーカードをご提示されて も保険証の代わりにはなりませんのでご注意ください。

続きまして、マイナンバーカードによる保険証利用のメリットについて説明します。

- ① 保険証確認と同時に本人確認ができます。
- ② 特定健診等の情報が閲覧可能となり、ご同意いただければ診察時に担当医が健診結果を確認することができます。
- ③ 当院以外で処方されている薬剤についての情報も、ご同意いただければ閲覧で きるようになります。
- ④ 限度額適用認定証の手続きがカードリーダーの端末で可能となります。
- ⑤ 今後、医療費通知の情報も閲覧可能となります。

これから国としてもマイナンバーカードを行政手続きや納税業務、運転免許証など様々利用できる方向に動いております。保険証として利用できるようになったこの機会にマイナンバーカードのお申し込みを検討されてはいかがでしょうか。





形 成 外 科 紹 介

福島県立医科大学形成外科の医師が週1回診療を担当しています。毎週火曜日14時から日帰り手術、16時から外来診療を行っております。

基本的にからだの表面に出来る腫瘍やケガ、変形などを専門的に診ています。馴染みの少ない診療科かとは思いますが、意外にもその歴史は古くて、ヨーロッパでは13~14世紀頃には現在に通じる治療方法が行われていました。そして日本へ紹介されたのは19世紀中頃とされています。

【取り扱う病気やケガ】

●ホクロやイボ、粉瘤などの"デキモノ"といわれる皮膚腫瘍や皮下腫瘍

手術で取り除くことになりますが、顔などでは治療後のキズアトが目立たなくなるよう配慮して治療に当たっております。

●皮膚ガン

何か分からないけど心配なものが出てきたときは早めにご相談下さい。早期の対処がより良い結果につながります。

●眼瞼下垂

まぶたが上がり難く、あるいはまぶたの皮膚がたるんで視界が悪くなることがあります。 加齢変化によることが多いですが、若年者にみられることもあります。日帰り手術で視界 が良くなり、生活し易くなりますのであきらめずにご相談下さい。

●やけど

浅いやけどは軟膏治療で治りますが、キズアト(瘢痕)を目立たなくするためには初期の 治療が大切です。深いやけどはキズアトだけではなく、引きつれ(瘢痕拘縮)を生じて機 能障害を起こすことがあるので、適切な時期に手術治療を判断する必要があります。

キズアト(瘢痕)

キズアトが目立たなくなるよう、また引きつれ(瘢痕拘縮)を治療します。盛り上がった キズアト(肥厚性瘢痕)も薬や手術等で治療できます。

●巻き爪、陥入爪

足の爪が曲がって皮膚に食い込んで痛みを生じるようになった場合はご相談ください。爪のお手入れで良くなることがあります。程度が強い場合は手術が必要になります。

●先天異常

さまざまな生まれつきの変形、例えば口唇裂や耳の変形、胸の凹み(漏斗胸)、手足の指が多い(多指症)あるいはくっついている(合指症)等は形成外科が治療に当たります。

・アザ

赤アザ(血管腫)、青アザ(太田母斑、蒙古斑)等は現在ではレーザー治療で改善が見込めます。

*入院治療が必要な場合やレーザー治療は福島県立医科大学形成外科を紹介させて頂いております。

※受診する際は、必ず予約を取ってから受診してください。

予約センター電話番号:024-585-2124



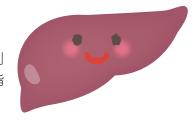
| 検査トピックス

藤田病院検査室より

肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれているのはご存じでしょうか?とても再生力の高い臓器であり、病気がかなり進行しない限り自覚症状として表れないことが多くあります。近年では、生活習慣病に伴う"脂肪肝"から肝炎への病態進行の増加が注目されています。このような脂肪肝から肝炎に至るまでの病態というのは普段の生活において自覚されにくく、肝硬変や肝がんになってからようやく発見されるというパターンが少なくありません。そのため、肝硬変などの慢性肝疾患につながる「肝臓の線維化」がどの程度進行しているか定期的にチェックが重要になります。その方法を簡単にご紹介いたします!

FIB-4index

健康診断や定期的な血液検査などでよく測定される「AST」「ALT」「血小板数」の検査データと自身の年齢を用いて算出される値。肝臓の線維化を推測する指標とされている。



当院では上記の項目がオーダーされている場合、自動でFIB-4indexを算出しておりますので是非一度、 検査結果をご確認下さい。

FIB-4index=(年齢(歳)×AST(IU/L))/(血小板数(10*9/L)×√ALT(IU/L))

基準值: 1.30以下

腹部エコー検査等を推奨:2.50以上

消化器科受診が推奨される:3.00以上

気になる方は気軽にご相談ください!

令和2年度

障害者活躍推進計画の実施状況の公表

障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)第7条の3第6項の規定に基づき、 令和2年3月に策定した「公立藤田総合病院 障害者活躍推進計画」の実施状況を公表いたします。

1. 採用に関する目標

項目	実績値	
【参考】法定雇用率	2.6%	
【目標】実雇用率	2.0%	
① 法定雇用障害者数の算定の基礎となる職員の数	255.3人	
② 障害者である職員の数 4人		
③ 実雇用率	1.56%	

2. 定着に関する目標

目標	実績
障害のある職員の不本意な離職を生じさせ ない。	不本意な離職は生じていない。

3. 取組内容の実施状況

取組内容		取組実績
障害者の活躍を推進する 体制整備	組織面	障害者雇用推進者として総務課長を選任した。
障害者の活躍を推進する ための環境整備・人事管 理	職務環境	新規に採用した障害者について、入職前に面 談で必要な配慮等を把握し、安心して業務を 行える環境を整えた。
	募集、採用	募集、採用に当たっては、特定の障害を排除 するようなことは行っていない。
	働き方	入職時に各種休暇の説明を行った。

4. 点検結果

- →実雇用率が法定雇用率に達することが出来なかった。障害者の特性に配慮した選考方法や 職務内容の選定を工夫しながら、引き続き障害者の採用に努めていく。
- 5. 障害者活躍推進計画の見直し及び修正
 - ⇒新たな障害者活躍推進計画を速やかに策定しホームページ等に公表する。

家庭内での新型コロナウイルス感染症予防

感染力の強い「変異株」が主流になっています。家庭内での感染の特徴についてと感染対策のポイント を確認しましょう。

感染経路は「家族・親族」が約3割、次に「職場」、「飲食店」が占めています。男性は感染経路不明や職場からの感染が多く、女性は家族・親族からの感染が多いです。特に10歳代の子供は約9割が家族からの感染です。

家庭の中で最初に感染した人(推定)は父(夫)が4割、子供が3割、母(妻)が2割で家庭内感染が 4割ありました。

家庭内感染の事例について(感染が疑われる家族がいる時の過ごし方に注意!!)

- 部屋を分けずに同じ部屋で生活をしていた。
- トイレや洗面所などの共有部の消毒をしていなかった。
- タオルや歯磨き粉を共有していた。
- 同じテーブルで会話をしながら食事をしていた。
- 1回検査で陰性だったため一緒に過ごしていた。

家庭内での感染対策のポイントについて

- 玄関に60%以上の消毒用アルコールを置き、帰宅後に共有部を触る前に消毒の後、ハンドソープを使用し手洗いを行う。(タオルの共有はしない)
- 手すりやドアノブ、スイッチなどの共有物をアルコール (60%以上) か次亜塩素酸ナトリウム (500ppm) でふき取り消毒し、その後水拭きをする。
- 家族が集まる場所は常時換気を行う。(給気口は「開」にし、窓は10cm以上開放)
- 鼻をかんだり、目を拭いた後のゴミを捨てたら手洗いをする。
- 家族に症状がある場合は家の中でもマスクを着用し、寝室も分けるのが望ましい。
- 2人以上乗車する時は車内でもマスクを着用し、エアコン設定を外気導入にする。
- ・喉の違和感、咳、だるさなどの風邪症状がある時はすぐ相談し受診をしましょう。 自分の行動が、大切な人を守ることにつながります。





脳神経外科

長井健一郎

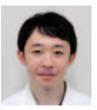
出身 地 千葉県

歴 福島県立医科大学医学部卒業 福島県立医科大学脳神経外科

趣味・娯楽 自動車・バイク・歴史

ひとこと 頭痛、手足の麻痺、呂律不良な ど脳卒中を疑う症状がある場

> 合には早期にご相談ください。 よろしくお願いいたします。



腎臓内科

出身 地福島市

略 歴 福島県立医科大学医学部卒業 福島県立医科大学腎臓高血圧内科

趣味・娯楽 旅行・映画鑑賞

ひとこと よろしくお願い致します



後記

11月に入り、インフルエンザが流行し始める時季になりました。昨年は、新型コロナウイルス感染症に対する感染対策を徹底したことが功を奏し、インフルエンザが流行しませんでした。新型コロナウイルスに感染する患者数は全国的に少なくはなってきていますが、少しでも感染対策を緩めるとコロナウイルスだけでなくインフルエンザも猛威を振るう恐れがありますので、引き続き感染症対策を徹底していきましょう。